

《履修上の留意事項》2020年度開講なし

《担当者名》○浅野雅子 杉原式穂

【概 要】

花や野菜の播種、育苗から収穫までの基礎的栽培管理方法や植物を利用した活動として、クラフト作りなど園芸作業の一連の工程を体験学習する。また、園芸の特性や植物環境の効果、園芸のリハビリテーションへの活用方法、園芸療法について文献を通して学ぶ。同時に作業療法において園芸が用いられてきた歴史を概観し、作業療法と園芸療法の関係についての理解を深め、身体障害、精神障害、発達障害、老年期障害の各領域において園芸療法がどのように用いられているのか実践例を通して学んでいく。

【学習目標】

<一般目標>

- ・園芸療法の歴史や役割、対象などをふまえ、基礎的栽培管理方法や植物の利用方法について理解を深める。

<行動目標>

1. 園芸療法の背景となる様々な考えを説明することができる
2. 園芸の療法的な役割について説明することができる
3. 作業療法に活用可能な園芸療法について説明することができる

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1 { 2	オリエンテーション 園芸療法概論	・植物や自然環境の意義、園芸療法の方法論・事例などを学ぶ	杉原式穂 浅野雅子
3 { 4	植物栽培の基礎1・2	・植物栽培についての基礎技術を習得する コンテナガーデン など ・療法活動における植物の選択方法、園芸活動の特性を学ぶ	杉原式穂
5 { 6	植物の利用法1・2	・植物の利用法を学ぶ 押し花クラフト、芝人形 など	杉原式穂
7 { 8	植物の利用法3 まとめ	・植物の利用方法を学ぶ ドライリーフクラフト など ・作業療法における園芸活動の療法的応用を学ぶ	杉原式穂 浅野雅子

【評価方法】

レポート100%

【備 考】

教科書 : 授業時に資料を配布する。

参考書 : 深津亮 他 「くすりに頼らない認知症治療〈1〉—非薬物療法のすべて」 ワールドプランニング 2009年
 深津亮 他 「くすりに頼らない認知症治療〈2〉—非薬物療法のすべて」 ワールドプランニング 2009年
 松尾英輔 「園芸療法を探る—癒しと人間らしさを求めて」 グリーン情報 2003年
 山根寛 他 「ひとと植物・環境—療法として園芸を使う」 青海社 2009年

【学習の準備】

土を扱うため、汚れても良い服装を用意すること。また、多くの道具を扱うので注意を払って参加すること。
 事前学習と事後学習の探索・学習に、それぞれ80分を費やすこと。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

(DP4) リハビリテーション専門職として必要な科学的知識や技術を備え、心身に障害を有する人、障害の発生が予測される人、さらにはそれらの人々が営む生活に対して、適切に対処できる実践的能力を身につけます。

【実務経験】

杉原式穂（園芸療法士）、浅野雅子（作業療法士）

【実務経験を活かした教育内容】

各領域における臨床実践に基づいた園芸の基礎と利用を学ぶ。